



平成 25 年 2 月 14 日

各 位

会 社 名 黒田精工株式会社
 代表者名 取締役社長 黒田 浩史
 (コード番号 7726 東証 第 2 部)
 問合せ先 経理部長 荻窪 康裕
 (TEL 044-555-3800)

業績予想及び配当予想の修正に関するお知らせ

最近の業績の動向等を踏まえ、平成 24 年 11 月 14 日に公表した平成 25 年 3 月期（平成 24 年 4 月 1 日～平成 25 年 3 月 31 日）の業績予想及び配当予想を下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 業績予想の修正

(1) 平成 25 年 3 月期 通期 連結業績予想数値の修正（平成 24 年 4 月 1 日～平成 25 年 3 月 31 日） (単位：百万円)

	売 上 高	営業利益	経常利益	当期純利益	1 株当たり 当期純利益
前 回 発 表 予 想 (A)	10,400	300	440	220	7 円 82 銭
今 回 修 正 予 想 (B)	10,200	60	260	△240	△8 円 54 銭
増 減 額 (B-A)	△200	△240	△180	△460	
増 減 率 (%)	△1.9	△80.0	△40.9	—	
(ご参考) 前期通期実績 (平成 24 年 3 月期)	11,790	558	676	292	10 円 43 銭

(2) 平成 25 年 3 月期 通期 個別業績予想数値の修正（平成 24 年 4 月 1 日～平成 25 年 3 月 31 日） (単位：百万円)

	売 上 高	営業利益	経常利益	当期純利益	1 株当たり 当期純利益
前 回 発 表 予 想 (A)	9,400	200	260	150	5 円 33 銭
今 回 修 正 予 想 (B)	8,740	△60	90	△130	△4 円 62 銭
増 減 額 (B-A)	△660	△260	△170	△280	
増 減 率 (%)	△7.0	—	△65.4	—	
(ご参考) 前期通期実績 (平成 24 年 3 月期)	10,832	461	531	185	6 円 61 銭

(3) 修正の理由

当社グループの主要市場である半導体・液晶関連の設備投資の停滞や世界経済減速に伴う海外顧客からの受注減少等の影響を受けて、受注低迷が前回の予想以上に長引く見通しであります。これにより、通期売上予想を下方修正いたしました。

加えて、繰延税金資産の回収可能性の見直し等による取崩額 203 百万円、持分法適用関連会社の株式譲渡による投資有価証券売却損 149 百万円の計上を加味し、平成 24 年 11 月 14 日に発表した平成 25 年 3 月期の業績予想を下方修正いたしました。

なお、当第 3 四半期連結会計期間に行なった企業買収による KURODA JENA TEC HOLDINGS LTD. との企業結合は、みなし取得日が当第 3 四半期連結会計期間末となっているため、被取得企業の業績は当第 3 四半期連結累計期間に係る四半期連結損益計算書には含まれておりません。第 4 四半期連結会計期間より連結損益に含める前提で、暫定的な数値ではありますが今回業績見通しを算定しております。既存事業の売上高の減少を買収企業の売上高の増加により補いつつ、買収によるシナジー効果の実現にはある程度時間がかかる一方で統合費用の発生等があるため、今期における企業買収による利益面での貢献は限定的と見ております。

2. 配当予想の修正

(1) 修正内容

	年間配当金額				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
前回予想 (平成 24 年 11 月 14 日発表)	—	—	—	1.50	1.50
今回修正予想	—	—	—	(未定)	(未定)
当期実績	—	—			
前期 (平成 24 年 3 月期) 実績	—	—	—	2.00	2.00

(2) 修正の理由

当社の配当政策は、企業体質強化のための内部留保の充実を勘案しつつ、業績に裏付けられた安定的な配当を継続して行うことを基本方針としております。

当期の期末配当につきましては、平成 25 年 3 月期第 2 四半期決算発表時点（平成 24 年 11 月 14 日）では 1 円 50 銭としておりましたが、今後の経営環境等が不透明であることから、上記のとおり配当予想額を未定に修正することといたしました。

第 4 四半期及び今後の経営環境等を総合的に勘案したうえで改めて公表いたします。

(注) 上記の予想は、当社が現時点で入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

以 上